

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 1 年 12 月 5 日 (2019.12.5)

【公開番号】特開 2019-180620 (P2019-180620A)

【公開日】令和 1 年 10 月 24 日 (2019.10.24)

【年通号数】公開・登録公報 2019-043

【出願番号】特願 2018-72827 (P2018-72827)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

【手続補正書】

【提出日】令和 1 年 10 月 9 日 (2019.10.9)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技を行うことが可能な遊技機であって、
複数の電子部品が実装された基板を備え、
前記基板は、当該基板を識別するための第 1 情報が読み取り可能に表示された第 1 情報表示部と、前記第 1 情報とは異なる情報であって当該基板に関する第 2 情報が読み取り可能に表示された第 2 情報表示部と、を有し、

前記第 1 情報は、基板上に形成された配線パターンを構成する導電材をパターン化することにより記号にて表示され、

前記第 2 情報表示部は、前記第 1 情報表示部の近傍に設けられている、
ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

前記課題を解決するために、本発明の手段 A に記載の遊技機は、
遊技を行うことが可能な遊技機であって、
複数の電子部品が実装された基板を備え、
前記基板は、当該基板を識別するための第 1 情報が読み取り可能に表示された第 1 情報表示部と、前記第 1 情報とは異なる情報であって当該基板に関する第 2 情報が読み取り可能に表示された第 2 情報表示部と、を有し、

前記第 1 情報は、基板上に形成された配線パターンを構成する導電材をパターン化することにより記号にて表示され、

前記第 2 情報表示部は、前記第 1 情報表示部の近傍に設けられている、
ことを特徴としている。

また、手段 1 に記載の遊技機として、

遊技を行うことが可能な遊技機（例えば、パチンコ遊技機 1）であって、

複数の電子部品（例えば、演出制御用 CPU 120、ROM 121、RAM 122 等）

が実装された基板（例えば、演出制御基板 12）を備え、

前記基板は、当該基板を識別するための第 1 情報（例えば、製造会社名と型式 ID）が読み取り可能に表示された第 1 情報表示部（例えば、第 1 情報表示部 021SG002）と、前記第 1 情報とは異なる情報であって当該基板に関する第 2 情報（例えば、製造日やロット番号やシリアル番号等）が読み取り可能に表示された第 2 情報表示部（例えば、第 2 情報表示部 021SG004）とを有し、

前記第 2 情報表示部は、前記第 1 情報表示部の近傍に設けられている（例えば、図 49 において、第 2 情報表示部 021SG004 が第 1 情報表示部 021SG002 に隣接して設けられている）

ことを特徴としてもよい。

この特徴によれば、第 1 情報と第 2 情報の読み取り効率を向上できるため、基板の検査や登録作業等の作業効率を向上することができる。